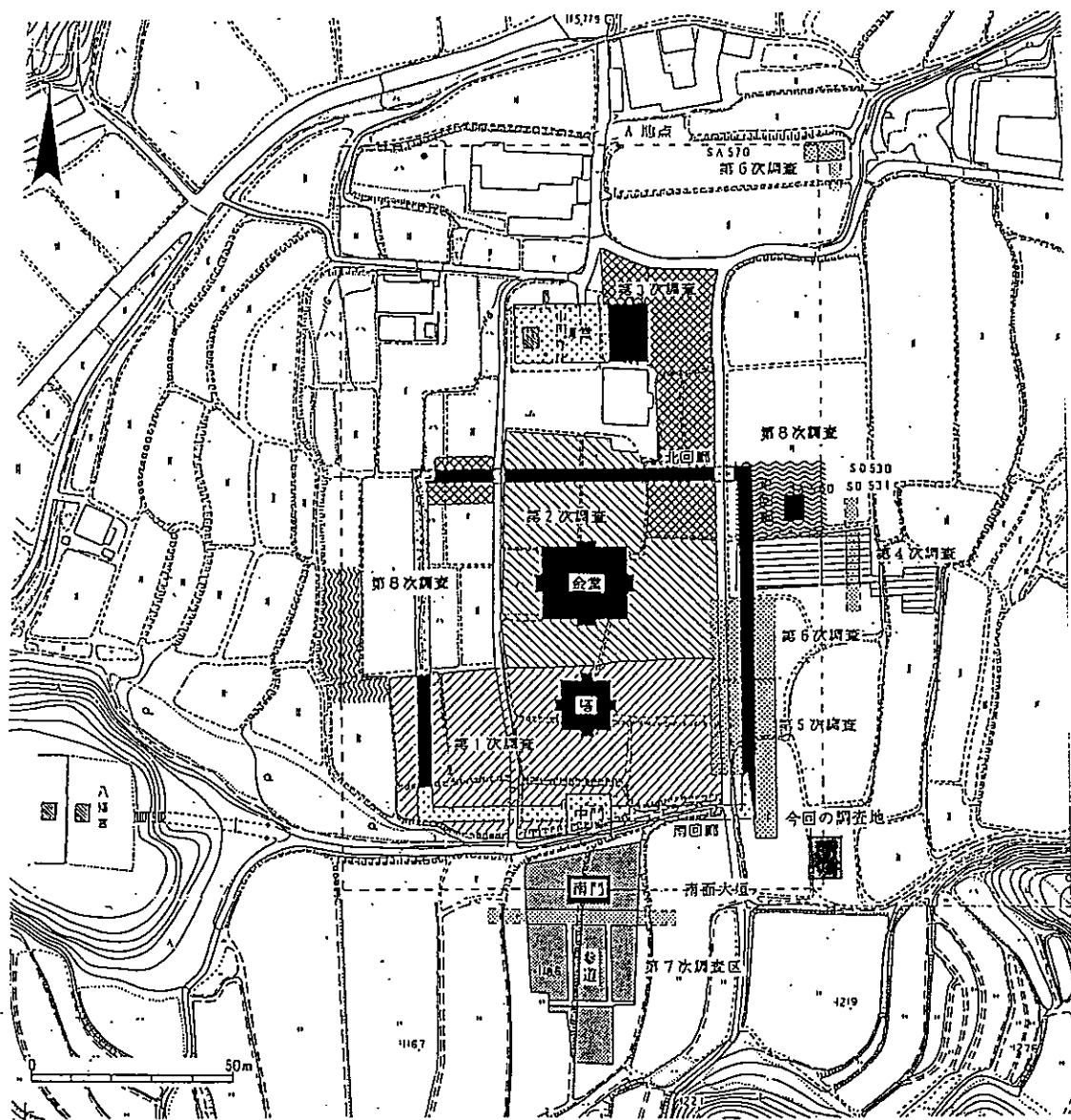


山田寺第9次調査地元説明会資料

1994.12.1

奈良国立文化財研究所 飛鳥藤原宮跡発掘調査部

調査箇所 山田寺々域東南隅付近
 調査目的 寺域東面塀の解明と史跡整備工事に係る資料を得るため
 調査期間 1994年11月7日～同年12月上旬
 調査面積 約100平方メートル

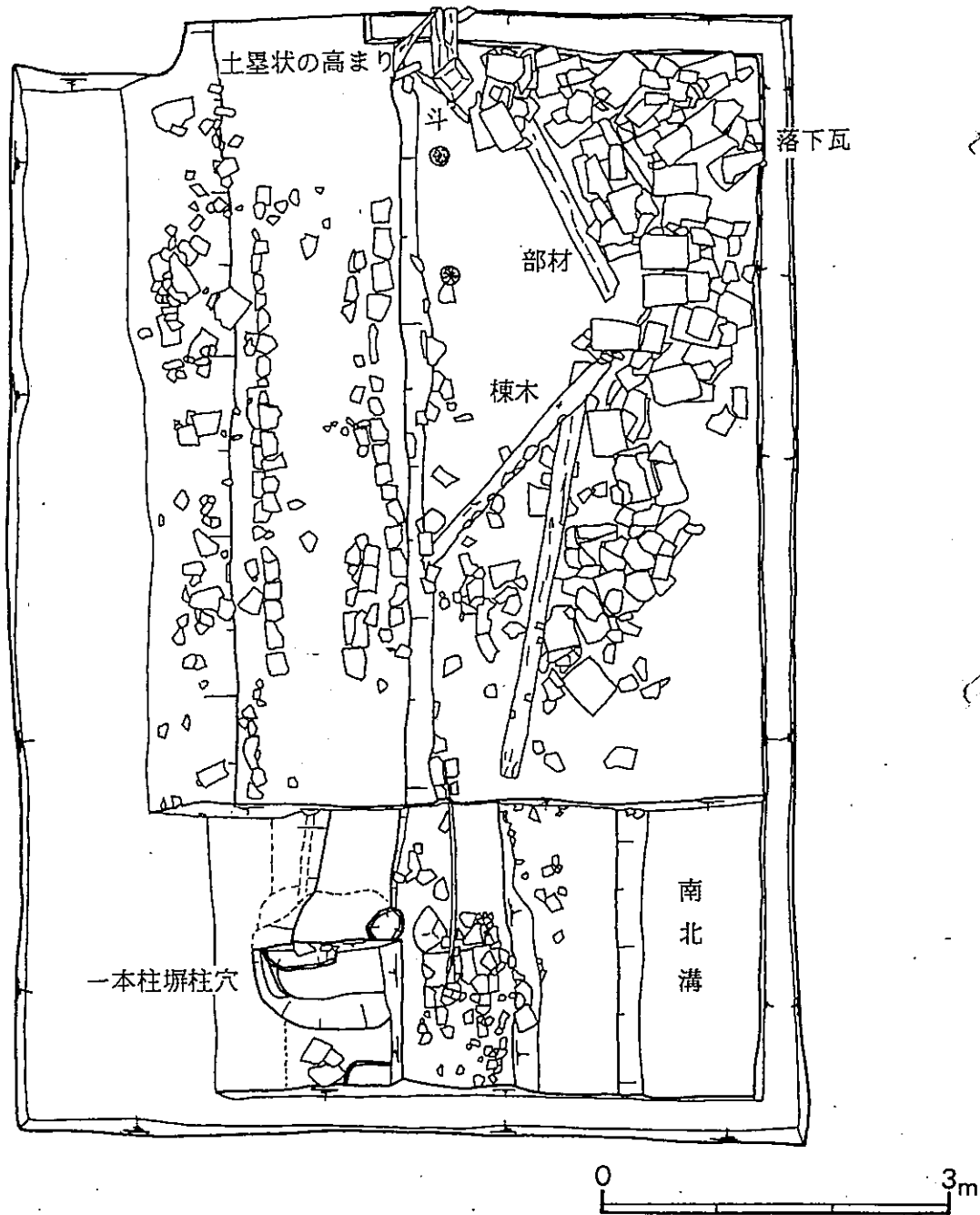


発掘調査位置図



検出遺構
 出土遺物
 調査成果

一本柱塀、土塁状の高まり、南北溝
 軒瓦、垂木先瓦、鷓尾片、建築部材、銅銭、石灯籠(?)片など
 寺域の東面を限る塀の位置とその構造の確認、および、
 一本柱塀から土塁状高まりへの変遷とその時期の解明。



山田寺第9次調査遺構平面図(1:60)